

ラヂオきしわだ番組審議委員会第 53 回議事録

開催日時 令和 2 年 2 月 28 日 13 時から 14 時 10 分

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	泉原 一弥	ご欠席委員	永谷 裕久
	青山 織衣		近松 健二
	芦田 有香		原 宗久
	小西 定代		谷口 敏信

放送局長	山田 剛	出席
理事長	梶野 昭太郎	同席
	北野 忠夫	同席

番組審議委員の泉原一弥氏が開会を告げる。

1 番組編成他

山田局長が、新番組と終了番組等について説明する。金曜日 17 時からの「歌留多の一札読ませて下さい」が 3 月で終わるだけ。メンバーの一人がその後を引き継いで、他のメンバーを集めて「りょうと Tip の 0 (ゼロ) ラジオ」を 4 月から始める。

2 番組審議

①克弥・律子の夫婦しるこ

山田局長から、克弥さんは歯科医師で律子さんはタレント・モデル・俳優もされている方です。内容は南泉州の地域情報が多い。題名は夫婦ぜんざいとしたかったが、先にあるのでしることしたと説明がある。

2 月 22 日 12 時～12 時 30 分の放送を聴いていただく。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・同じペースでずーと話されている。コーナーを作ったほうが良いのでは。
(先生をおだてて持ち上げる夫婦話のようで、内容についてはまかせている)
- ・放送のガイドライン的には？
(公序良俗に反してはいません)
(コミュニティ放送には地元話が必要だが、それだけではリスナーは増えないので、グローバルのほうが良い)
- ・パーソナリティは自分の放送を聴いているのか？
(希望があればパーソナリティには勉強の為、番組を CD 化してあげている。渡すときにそれを聴き直してもらうように言っている。)
- ・こういう夫婦もあるなど聴いています。

② Hotel Rock'n Roll

山田局長から、パーソナリティーはロックグループをしている。ロッカーの雰囲気を持っている方だ。インディーズバンドやライブハウスの話、ゲストも入っていると説明がある。

2月21日18時から19時の放送を聴いていただく。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・10分以上話が続けているが、曲はかからないのか？
(話の流れで曲のないときもあります)
- ・この前に聴いたときは頭の入り方も感じよく、早くゲストの曲が流れて良かった。
- ・同じような流れにしたほうが分かりやすい。
(今回はライブハウスのオーナーがゲストだったので話が弾んだようだ)
- ・番組冒頭の案内で内容が理解しやすい。
- ・ロック好きには、もっと喋りよりロックが流れるほうが良い。
- ・優しいロック番組の雰囲気がある。
- ・バツと入る頭はカッコいいと感じた。
(番組ジングルは、つかみなので大切です)

3 その他のご意見他

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・局としてのコロナウイルス対策はしているか？
(スタジオの入口と事務室の入口のドアノブは毎朝消毒している。入り口に消毒薬を置いて、入る前に手を消毒してからドアノブを廻してもらっている。パソコンやマイク等の機器類も毎朝消毒している。放送ルーム等部屋については除菌対策スプレーを番組開始前にまいています。トイレ手拭タオルはペーパータオルに変えた。)
- ・ソフト面はどうか？ リスナーが安心するように番組でPRすれば。
(番組内で局の対策を話してもらうようにしています)
(リスナーが、局内のウイルス対策をSNSにUPしてくれている)
- ・おはきしの中で大きな咳が2週にわたって入っていた。
(病院で治療中です。病名もぜんそくとわかっていますので大丈夫です。)
- ・咳をしている人がスタジオに入るのはどうか？ 今後どうするのか？
(新型コロナウイルスに感染した可能性が疑われる怪しい咳をすれば当然出演は断る。)
- ・聴いている人が気にならないように事情を説明したほうが良い。
(そうするようにします)

4 聴取者からのご意見・クレームについて

前回の番組審議会以降に、聴取者からのご意見・クレームはなかった事を報告する。

次回の第54回番組審議委員会を、4月24日(金)午後1時から開催する事を決める。

以上